

お・ら・ほの 自治会

まちづくりの原動力「自治会」
の活動を紹介します。



江刈川自治会

上山 操 会長（58世帯）
平成3年4月1日設立



◇文・写真 自治会提供
景観にも配慮。集乳所再利用の「ごみの待合室」

江刈川地区は、五十八戸、百八十一人の集落です。地区には、南信濃物産手工場、森のそば屋などがあり、高家領水車、江刈川水車、下車の三基の水車が現役で粉ひきに活躍しています。

かつては、江刈川分校があり、運動会や世代間交流など分校を中心に行事が組まれていましたが、昨年三月に閉校。寂しくなりましたが、廃校再利用で活気が戻りつつあります。昨年は「ことりさわ学園」の農業体験や黛まどかさんの俳句教室、プロジェクトええじやないか日本再発見塾の会場にも利用されました。

自治会では、明るく住みよい地域づくりを目指して、

江刈川地区は、五十八戸、百八十一人の集落です。地区には、南信濃物産手工場、森のそば屋などがあり、高家領水車、江刈川水車、下車の三基の水車が現役で粉ひきに活躍しています。

中でも「川魚のつかみどり大会」は人気行事。子どもたちにもたちらるさとの川に触れてもらおうと、毎年お盆に開催。平成元年から始まり、今や夏の風物詩。帰省の楽しみとなっています。

そのほか「子どもたち手づくりのお盆行事ポスター」「江刈川の好きなおころ、ここを直したいマップ」づくりなどを実施。平成十六年には、元の集乳所を再利用し「ごみの待合室」を作りました。カラスなどの被害もなく、水車がついている外観も好評です。

広報室から

◎四月二十日、気象観測史上記録に残る積雪（気象庁の発表では、単なる雨）にひびく。山々は雪の花が満開。季節はずれの雪もまた、桜に負けないくらいきれいでした。ね。（落合）

◎屋根より高い鯉のぼり♪歌のイメージから壮大なものに決めつけていたわたし。先日、ペラペラ用など多種多様なサイズがあることを知り、目からウロコが落ちました。（星野）

町の人口

	18.4.1現在	(前月比)
男	4,102人	(-31)
女	4,269人	(-11)
計	8,371人	(-69)
世帯数	2,922戸	(+4)
	(住民基本台帳)	

誕生おめでとう



3/3・新町
保護者 崇・恵美



山口 瑛大くん

3/9・新町
保護者 泰徳・ひろ子



向川原 杏南ちゃん

3/14・茶屋場
保護者 昌樹・睦美



向川原 大和くん



末永くお幸せに

〔世帯主〕

（田野 祐也 馬場 広
中村 祥子）



やすらかに

〔世帯主〕

樋口 ミツ (92)	新町 (92)	ミツ 己	勝清
山岸 キク (96)	田代 (96)	角 明	石 誠
山崎 熊太郎 (78)	茶屋場 (78)	三郎	大 豊
松村 リセ (93)	江刈川 (93)	光	憲 敏
六邊 チヨ (87)	星野 (87)	子	房 克
小田 サン (82)	茶屋場 (82)	ノ	キヨ
五十地 トシヨ (90)	浦内 (90)	エ	ヨ
長倉 シノ (84)	新町 (84)	吉	ナ
赤井 政雄 (86)	星野 (86)	吾	ミ
鹿糠 源吉 (68)	田子 (68)	美	子
澤田 留藏 (77)	泉 柳 (77)	郎	喜
高館 岩次郎 (76)	垂 柳 (76)		
橋本 弘 (70)	小 田 (70)		
外久 保忠 (78)	茶屋場 (78)		
千葉 ハナ (90)	四日市 (90)		
鳥居 達男 (76)	新町 (76)		
高八 掛丑 (80)	橋 場 (80)		
夏井 ミツノ (88)	江刈川 (88)		
向川原 清 (66)	小屋瀬 (66)		
笹渡 サワ (79)			

～以上3月届け出分・敬称略～

※広報に載せてほしくない方は届け出のときに係にお話ください。